人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

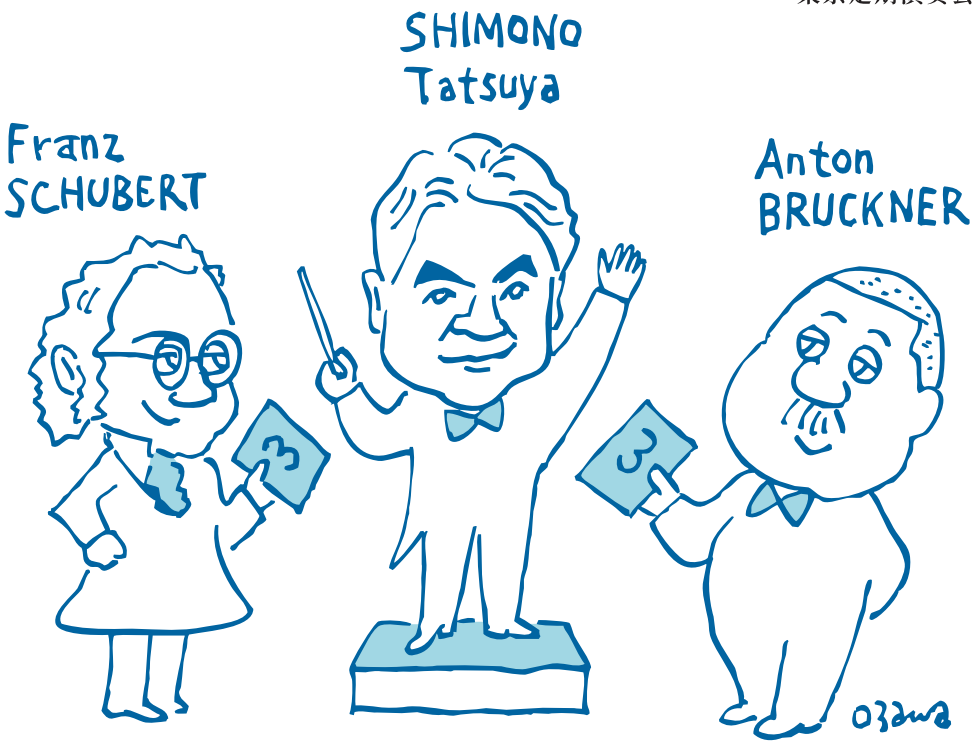
創立指揮者 渡邉曉雄

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2024
4
APR

第759回
東京定期演奏会



サントリーホール
2024年4月12日(金)19:00
4月13日(土)14:00

日本フィルハーモニー交響楽団

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

電源OFF

アラームOFF　電源OFF

演奏中は携帯電話や時計のアラームなど
デジタル機器の電源はお切りください。

音にご注意を

ビニール袋
鞄にしまう、またはいすの下へ置くなど
物音がたたないようにご配慮ください。

マジックテープやファスナーの音
開け閉めの音は意外に響きます。
演奏前にご確認ください。

飴の袋
客席内の飲食はご遠慮いただいて
おります。お咳の予防等でご利用
の際は、演奏前にお口の中に
いれるか、あらかじめ袋から出して
おく等のご準備をお願いいたします。

鈴などアクセサリーがついたストラップ
鞄にしまうなど鳴らないように
ご配慮ください。

補聴器の音
ハウリングをおこさないよう、
しっかりと装着し、適切な音量に
調整をお願いいたします。

声と拍手にご注意を

私語　せき

演奏中の私語はご遠慮ください。咳をする時はハンカチなどで口を覆って
響かないようご配慮を。また、拍手やブラボーは指揮棒がおりてから。
最後の余韻までお楽しみください。

撮影禁止

録音禁止　録画禁止　写真撮影禁止

演奏中の録音・録画・写真撮影は、固くお断りしております。
※演奏終演後に写真撮影可能な公演がございます。
詳細は公演時にご案内いたします。

周囲にご配慮を

身を乗り出さない　つばの広い／高さのある帽子

席から身を乗り出したり、着用している帽子が後ろの席の視界を遮って
いることもございます。周囲にご配慮を。

終演時のカーテンコールで写真撮影が可能です。
撮影はスマートフォン・携帯電話のみ、自席にご着席のまま行い、
動画の撮影はご遠慮ください。

撮影に関しては以下のルールを守ってくださいますようお願い申し上げます

・アンコール演奏中の撮影はご遠慮ください
・スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影はご遠慮ください
・フラッシュの使用はお控えください
・動画の撮影はお控えください
・撮影の際、手を高く上げるなど周りのお客様のご迷惑になる行為にご注意ください
・自席にご着席のまま撮影をお願いいたします
・SNS等に掲載する際は、ほかのお客様のうつりこみにご注意ください
・自撮り棒などの使用はお控えください
・演奏中はスマートフォン、携帯電話の電源をお切りください（録音・録画は違法行為です）

SNSに投稿いただく際は、ハッシュタグ　#日本フィル　#japanphil　をつけてください!

目次 CONTENTS

©広島交響楽団

- プログラム 4
- 出演者プロフィール 6
- プログラム・ノート- 舩木 篤也 - 7
- 次回東京定期演奏会　指揮者にインタビュー　カーチュン・ウォン編 10
- 九州レポート 12
- 写真プレイバック- 2024年2月～3月 - 14
- あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ 15
- 今後の日本フィル出演公演 16
- 2024／2025シーズン　東京・横浜定期演奏会 18
- 感動の共有　～ご支援のお願い～ 25
- 日本フィルハーモニー交響楽団　特別会員ご芳名 26
- パトロネージュご芳名 30
- 日本フィルハーモニー協会　維持会員ご芳名 32
- Member's TVU CHANNEL 配信一覧 33
- インフォメーション 34
- 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団　名簿 35

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA
SUBSCRIPTION CONCERTS　Vol.759

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 759th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第759回 東京定期演奏会

サントリーホール Suntory Hall

2024年4月12日(金)午後7時開演／13日(土)午後2時開演
7:00p.m., Friday, 12th & 2:00p.m., Saturday, 13th April, 2024

■ プレトーク「本日の聴きどころ」
東京定期演奏会では、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今月は舩木篤也氏です。

金曜日／18：30～
土曜日／13：20～

主　　催／公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
協　　賛／株式会社ウテナ　鹿島建設株式会社
ホッカンホールディングス株式会社
三井不動産株式会社

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術等総合支援事業（創造団体支援））
独立行政法人日本芸術文化振興会

表紙イラスト／小澤 一雄

＊この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

シューベルト：交響曲第3番 二長調 D200　約26分
Franz SCHUBERT: Symphony No.3 in D-major, D200

休憩（15分）Intermission

ブルックナー：交響曲第3番 二短調 WAB103　約61分
（1877年第2稿、ノヴァーク版）
Anton BRUCKNER: Symphony No.3 in D-minor, WAB103

指揮：下野 竜也
Conductor: SHIMONO Tatsuya

コンサートマスター：木野 雅之［日本フィル・ソロ・コンサートマスター］
Concertmaster: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地 知也［日本フィル・ソロ・チェロ］
Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

お家で公演の感動を何度でも

4月12日（金）公演はライブ＆アーカイブ配信あり!

販売期間：～2024年5月11日
視聴期間：1か月
料　　金：1000円

Member's TVU CHANNELにて配信
https://members.tvuch.com

現在配信中の公演はP33をご覧ください

©Naoya Yamaguchi

Conductor 指揮

下野 竜也

SHIMONO Tatsuya

NHK交響楽団正指揮者、札幌交響楽団首席客演指揮者、広島ウインドオーケストラ音楽監督、広島交響楽団桂冠指揮者。

鹿児島生まれ。鹿児島大学教育学部音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部附属指揮教室で学ぶ。1996年イタリア・シエナのキジアーナ音楽院でオーケストラ指揮のディプロマを取得。1997年大阪フィル初代指揮研究員として、（故）朝比奈隆氏をはじめ数多くの巨匠の下で研鑽を積む。1999年文化庁派遣芸術家在外研修員に選ばれ、ウィーン国立演劇音楽大学に留学、2001年6月まで在籍。

2000年東京国際音楽コンクール＜指揮＞優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。

NHK交響楽団をはじめ国内の主要オーケストラの定期演奏会に毎年のように招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、ロワール管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、シンフォニア・ヴァルソヴィア、サンノゼ響、バルセロナ響など国際的な活動にも注目が集まる。

これまでに2006～13年、読売日本交響楽団初代正指揮者、2013～17年、同団首席客演指揮者、2014～17年、京都市交響楽団常任客演指揮者、2017～20年、同団常任首席客演指揮者、2017～24年、広島交響楽団音楽総監督を歴任。

霧島国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本（現：セイジ・オザワ松本フェスティバル）をはじめ、数多くの音楽祭にも参加。オペラの分野でも新国立劇場、日生劇場、二期会をはじめ注目の公演で指揮を務める。

出光音楽賞、新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、MBC賞、東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、南日本文化賞特別賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞などを受賞。

東京藝術大学音楽学部指揮科客員教授、東京音楽大学吹奏楽アカデミー特任教授として後進の指導にもあたる。

鹿児島市ふるさと大使、おじゃんせ霧島大使。

NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。

公式ホームページ
http://www.tatsuyashimono.com/

プログラム・ノート 解説：舩木 篤也

■ シューベルト：交響曲第3番 ニ長調 D200

「交響曲」は演奏会のメインディッシュにして本命曲――そんな常識があるように思うが、これが根づいたきっかけは、ベートーヴェンの9つの交響曲（1800年～1824年）にある。より正確に言えば、あの9曲にそれだけの価値を見出した19世紀前半の音楽世論にある。

フランツ・シューベルト（1797-1828）は、その世論の黎明期を生きた人と言えるだろう。ベートーヴェンより26も歳下だが、この先達が没した翌年に世を去ったから、同じウィーンで、終生、先達の同時代人として生きたことになる。彼を強く意識して、「交響曲でもオリジナリティを打ち出さねば」と呻吟したのは、人生最後の10年とみてよい。それまでは、16歳で第1番（1813年）から始めて第6番（1818年）まで、ほぼよどみなく書き続けた。寄宿学校の生徒だった時分と、学校教員を務めた時分にあたり、アマチュアとプロ混交の、私的オーケストラで演奏したとみられている。

これら初期交響曲が印刷譜になったのは、シューベルトの死後ずっとあとのことで、1884年、6曲をめぐるこんな発言があった。

「このような仕事と言おうか習作は、本来なら出版されるべきものではないと思うのです。写しを取って閲覧可能にしておくのはよいかもしれませんが、どこかにうやうやしく保管しておけばそれでよい。」

聞き捨てならない話だが、なんとこの発言、当の印刷譜を校訂した人のもので、これが誰あろう、ヨハネス・ブラームス（1833-1897）。このような価値観が影響したか、シューベルトの交響曲といえば、いまだに第7番《未完成》と第8番《ザ・グレイト》にばかり関心が集まりがちだ。

しかし、後年とはまた別の顔をした青年期のシューベルトを、無視する手はない。それに、彼の独自性は、今から聴く第3交響曲（1815年）にも、萌芽のかたちで認められるのだ。

第1楽章　アレグロ・マエストーゾ―アレグロ・コン・ブリオ。シューベルトといえばメロディの人というイメージがあるが、彼がリズムから作曲を発想している点も見逃せない。序奏が終わってクラリネットで示される第1主題の、ヨーデル風の付点リズム。これが、オーボエで示される第2主題にも組み込まれている。諸主題を対照させるより、むしろ近似させるわけで、これはすでに彼独自の作風と言える。

第2楽章　アレグレット。A-B-A′の3部形式。Aの旋律は14世紀の「マリアの子守唄」、Bのそれは学生歌に由来するという説がある。

第3楽章　典雅な「メヌエット」と称し

ながら、3拍目から強いアクセントで始まるヴィヴァーチェ楽章。中間部の「トリオ」は田舎風の舞曲。

第4楽章「プレスト・ヴィヴァーチェ」。イタリアの急速な舞曲、タランテラ風。終結部の転調は、かなり大胆。

楽器編成：フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン2、トランペット2、ティンパニ、弦楽5部。

■ ブルックナー：交響曲第3番 ニ短調 WAB103（1877年第2稿、ノヴァーク版）

アントン・ブルックナー（1824-1896）が生涯最後に書いた交響曲は第9番。となると、第3番は「初期交響曲」とみえる。しかし、必ずしもそうは呼べないから注意が必要だ。

まず、ブルックナーの場合、交響曲第1番を書き上げたのが41歳のときと、かなり遅い。オーストリアの田舎で学校教師を務めていた時分から作曲もしていたが、音楽家になることを決意したのが31歳（シューベルトの没年齢！）と、そもそも遅かった。帝都ウィーンに移る前、リンツ大聖堂のオルガニストに就いた頃のことだ。

さらに、第3交響曲は、数えようによっては5作目の交響曲にあたる。ヘ短調交響曲（1863年）、第1番ハ短調（1866年）、のちに撤回されることになるニ短調交響曲（1869年）、第2番ハ短調（1872年）の4作が先んじているのだ。しかも本日聴く第3番は、1873年に仕上げた第1稿ではない。1877年の第2稿によるものである。

改稿の経緯をみると、音楽史におけるブルックナーの立ち位置がよく分かるので、それを確認しておこう。

第1稿はまず、楽劇の巨匠、リヒャルト・ワーグナー（1813-1883）に献呈した稿として注目される。ブルックナーは1873年9月、バイロイトを訪れ、尊敬してやまないワーグナーに直接会ってスコアを見せた。ワーグナーは数時間の検討を経てその日のうちに献呈を許可。「大いに楽しませてもらったよ」とまで言ったとか。

以後、ブルックナーは、自分の仕事を世にアピールするべく、このことを事あるごとに吹聴。本作をみずから「ワーグナー交響曲」と呼んで憚らなかった。この第1稿が、ワーグナー作品からの引用と思しきパッセージを多く含んでいるのは、偶然ではない。

ところが、これがなかなか演奏してもらえない。1874年にウィーン・フィルが試演するも、判定は「演奏不能」。翌年もまた同じ理由で突き返されてしまった。このあと、ブルックナーは本格的に改作に乗り出す。そうして1877年に成ったのが、第2稿であった。

この稿になって、やっと初演が叶うことになる。時は1877年12月。所はウィーンのムジークフェライン・ザール。ブルックナーは53歳になっていた。だが悲しいかな、これが大失敗に終わってしまう。ブルックナーを推す有力指揮者、ヨハン・ヘルベックが急逝したため、作曲者自身が指揮台に立ったせいもあるだろうか。最後まで客席に残ったのは、わずか25人。そこには、若きグスタフ・マーラーの姿があったという。

第2稿は、第1稿にあったワーグナーからの引用をほとんど含んでいない。にもかかわらず、当時のウィーンの有力批評家、エドゥアルド・ハンスリックは、初演を聴いてこう批評した。「ベートーヴェンの第9がワーグナーの《ワルキューレ》と友達になるも、結局［ワルキューレたちの］馬の蹄に踏みにじられるという図か」。ここに、当時のウィーンの音楽界を二分した「ワーグナー派」と「アンチ・ワーグナー派」の対立構図が透けて見えよう。ハンスリックは、そう、アンチ・ワーグナー派だったのだ。

ただし、彼がここに「ベートーヴェンの第9」を嗅ぎ取ったのは、至当というほかない。ワーグナーの急進的半音階と、ベートーヴェンを最高峰とするオーストリア交響楽の伝統。ブルックナーの作品は、大まかに言えば、その混合体である。

第1楽章　「中庸に、むしろ動的に、神秘的に」と記された冒頭は、レとラ（空虚5度）が成すミステリアスな音空間。小声で主要主題を発し（トランペットによる）、オーケストラが次第に膨れ上がり、ついに威容を刻印する。ここからして、ベートーヴェン第9の冒頭を思わせよう。ただし、巨大な響きに讃美歌さながらの静寂が対置されるあたりは、ブルックナーの真骨頂。歌にみちた第2主題は、3連音＋2連音（or その逆）の「ブルックナー・リズム」による。

第2楽章　「動的に、厳かに、アダージョのように」。楽想がA-B-C-B′-B″-C′-A′と交代しつつ変奏をとげる。このアイディアも、元をただせばベートーヴェンの第9・第3楽章に由来する。ぜんたいに宗教的な雰囲気を湛えた、あたたかな音楽。

第3楽章　「きわめて速く」。スケルツォ-トリオ-スケルツォの伝統的な構成。トリオがオーストリアの田舎の踊り（レントラー）である点は、シューベルトに似ている。同じ第2稿でも、レオポルト・ノヴァークが校訂した本日の版では、劇的な終結部が加わる。

第4楽章　「フィナーレ。アレグロ」。主要主題は、どこか第1楽章のそれを思わせる。厳かなコラール（聖）を背景に、ポルカ（俗）が弾む第2主題。聖堂内のエコー効果を思わせる第3主題。第1楽章から、主要主題や第2主題が顔をのぞかせ、ついに終結部で前者がニ長調で大々的に回帰する。この「回帰」は、以後、ブルックナーの常套手段となる。

なお、この交響曲には、さらに1889年に作られた第3稿がある。こちらは弟子主導で進められたもので、とくに第2、第4楽章が大幅に短縮されている。

楽器編成：フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、ティンパニ、弦楽5部。

NEXT CONCERTS
〉〉次回東京定期演奏会

第760回

サントリーホール

2024年5月10日(金)19:00開演　プレトーク 澤谷 夏樹氏 18:30〜

11日(土)14:00開演　13:20〜

マーラーと歩むマエストロ、カーチュン・ウォンが全てをかける特別な時間

1回券料金	S ¥8,000　A ¥6,500　B ¥6,000　C 完売　P ¥4,000　Ys（25歳以下）¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー！

カーチュン・ウォン 編

きき手　八木 宏之

—2023年10月に開催されたカーチュンさんの首席指揮者就任披露演奏会では、マーラーの交響曲第3番が演奏され、日本フィルの新時代の幕開けに熱狂的な拍手が送られました。

マーラーの交響曲第3番では、ステージにいた全てのアーティストたちが、最高のパフォーマンスを発揮して、素晴らしい成果を上げることができました。とりわけオーケストラは、エクセレントという言葉をはるかに超えた圧巻の演奏を聴かせてくれました。日本フィルにとって、そしてファンの皆さまにとって、今後の基準となる演奏だったと思います。

—5月の東京定期演奏会でもマーラーの交響曲が取り上げられますが、今回演奏される第9番は、第3番とは性格の異なる作品です。カーチュンさんがこの交響曲と出会ったときのことを教えてください。

私が初めてマーラーの交響曲第9番の実演に接したのは、2010年のルツェルン音楽祭でのことです。クラウディオ・アバドと、彼がメンバーを1人ひとり選んだルツェルン祝祭管弦楽団の演奏を聴いて大きな衝撃を受けました。当時の私はまだ、第9番について深く勉強していたわけではありませんでしたが、癌との戦いの末に指揮台に戻ってきたアバドにとって、特別な意味を持つ作品であることはすぐに理解できました。

—マーラーが完成させることのできた最後の交響曲である第9番は、しばしば「死」と結びつけて語られます。一方で、この交響曲にマーラーの死を重ねることが作品の理解を妨げるという意見もありますが、カーチュンさんはこの点をどのように考えていますか？

この交響曲は人間の死そのものよりも、人が死んでいく過程を描いている作品です。第4楽章の最後の数ページは、音がとても少ないのですが、演奏には長い時間を要します。生命が人間の身体を去っていく様子をこれほどリアルに音楽化した例はほかにないでしょう。

マーラーが「第9番」のジンクスを恐れて、9番目に《大地の歌》を作曲した後、10曲目の交響曲として第9番を完成させたというエピソードはよく知られていますが、マーラーは自らの死を意識してこの交響曲を書いたわけではなく、より普遍的な人間の最期を描きたかったのだと思います。マーラーは第9番以降も作品を書き続けるつもりでした。チャイコフスキーの交響曲第6番《悲愴》の第4楽章が、彼自身のこの世への別れであるのに対して、マーラーの第9番のそれはより客観的な視点を持っているのです。

—カーチュンさんは若く、健康で、先ほどお話に挙がった晩年のアバドのように、死と対峙しているわけではありません。そんなカーチュンさんは、いかにしてこの交響曲のテーマである死のプロセスと向き合われるのでしょう？

確かに私はまだ30代なので、普段から死について考えているわけではありませんが、周りの人の死を経験したことはありますし、他者の死を通して人が死ぬということについて学んでいます。

マーラーはこの交響曲を49歳のときに書きました。この作品は80歳の老作曲家の手によるものではないのです。モーツァルトもそうであったように、マーラーは若くして死というものを理解していました。娘の死や自らの心臓病がマーラーに死を教えたのです。第1楽章の冒頭では、秋を思わせる懐かしい響きのなかで不規則なリズムが聞こえてきますが、バーンスタインはこれをマーラーの心臓の鼓動だと語っています。

自らの死を意識した老境の指揮者でなくてもこの交響曲を指揮することはできますし、その精神の崇高さを理解することもできるのです。私が80歳になったとき、第9番に対する考えは変化していると思いますが、5月の公演では今の自分にしかできない演奏を聴いていただきたいと思っています。

—カーチュンさんがどのような演奏を聴かせてくださるのか、とても楽しみにしています。

助成：
文化庁文化芸術振興費補助金
（舞台芸術等総合支援事業（創造団体支援））
独立行政法人日本芸術文化振興会
文化庁 Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
公益財団法人アフィニス文化財団　公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団
Affinis ETIQUETTE

レポート

マエストロ下野 故郷九州を往く

渡辺 和

2024年2月10日から21日、日本フィルは「第49回九州公演 日本フィル in KYUSHU 2024」を開催した。気鋭のヴァイオリン服部百音とベテランのピアノ小山実稚恵を独奏に迎え、このツアー3回目となる下野竜也がポディウムに立った。

小学校から大学まで鹿児島で過ごした下野は、チケットを購入しプログラムの名前を見て団員を覚え、毎年2月の日本フィル訪問を待ちわびたという。ボランティアでツアーを主催し、準備し、宣伝し、チケットを販売する九州各都市の実行委員とすれば、コロナ禍で不可能だった不完全燃焼を一気に取り戻す4年ぶりの春節の祭りである。「演奏会が100回、1000回というオーケストラは世界中にあるでしょうけど、日本フィルの輝かしい歴史の中で50年、日本フィルを助けようという気持ちを持っていただいた方がいる、世界的にもこういうことはあり得ないと思います。これだけのオーケストラを東京から呼んで演奏会を開くのが、どれだけ大変なことか。日本フィルの皆さんは、全員がそれを判っている希有なオーケストラだと思います。九州をまわって皆さんのお顔を拝見しながら、さあ今日もまた頑張らなきゃ、と指揮台の上から思っています。」

オーケストラにとって、ツアーとは定期演奏会とは異質な音楽体験を深める時間だ。初日の北九州から大管弦楽の繊細な響きが聴衆を魅了した《幻想交響曲》を4回、ドヴォルジャーク交響曲第8番も5回繰り返される。《幻想》はこういう大編成の作品を九州の皆さんに聴いていただければという思いで選曲、ドヴォルジャークは下野がライフワークとして取り組んでいる作曲家の1人で、前回は《新世界》だったので8番を提案したという。客演指揮者の視点からしても、同じ楽譜を何度も繰り返すツアーはオーケストラに大きな音楽的意味があると下野は考える。「基本的には自分がスコアを見て思い描くドヴォルジャークの意図は変えずにやっていきたいと思いますけど、弦楽器や管楽器の有名なソロをお持ちの団員の方々も、毎回ちょっとずつチャレンジ、こういう風にしてみようという考えをお持ちで、ああ今日はこういう風にお考えなのね、と指揮台の上から楽しむ。毎回演奏の度にオーケストラも寄ってきているし、自分が思うドヴォルジャークのスコアの持つ魅力はそうだよなぁ、と共感出来るところがある。凄く空気の良いオーケストラだと思う。」

演奏する楽譜は同じでも、会場と聴衆は連日異なるのがツアーの醍醐味。歴史の古い九州ツアーの演奏会場は、福岡や佐世保のような条件に優れた音楽専用ホールばかりとは限らない。北九州や大牟田、熊本や鹿児島、佐賀など、懐かしい市民会館や文化センターも少なくない。宮崎や別府など親しみのない会場もあった。「2006年に初めてのツアーで九州をまわったときに、ホールによって響き方がこんなに違うんだ、という感覚で指揮していました。でも、じゃあそこでどういう作業をしていくのか、僕も経験して覚えたんだと思います。世界中で訛りが減っているなか、いろんな視点で見ていくためにも、その場のホールでどう作っていくかワクワクしながら演奏することで、このツアーはオーケストラの引き出しを増やしてくれます。」

福岡、熊本、鹿児島、宮崎、大分、佐賀、長崎と九州を反時計回りに駆け抜ける日本フィル、旧正月休暇のインバウンド客大移動と重なったが、充実した12日は無事に終わった。春の嵐が吹き荒れる佐世保の千秋楽で、マエストロにとっても懐かしい故郷の旅が終わる。「楽しかったです。オーケストラの皆さんが毎回楽しく演奏しているのを見ながら、お客様が楽しんでいらっしゃるのを見て、楽しむ。音楽的には、同じ事を繰り返すことで、どんどんお互いの理解が、コミュニケーションが深まっていって、毎回いろんな良い演奏が、新しい顔が作れる。そういった中で、日本フィルの良さもあるし、僕の考えも、いろいろ汲んで下さって、その意味でドンドンどんどん、普段の演奏会とは違った成果が一緒に作れました。」

第49回九州公演 日本フィル in KYUSHU 2024

指揮：下野 竜也
ピアノ：小山 実稚恵
ヴァイオリン：服部 百音

2024年2月10日 (土)	15:00	北九州ソレイユホール
2月11日 (日)	14:00	大牟田文化会館 大ホール
2月12日 (月)	14:00	アクロス福岡シンフォニーホール
2月14日 (水)	19:00	市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本）
2月15日 (木)	18:30	宝山ホール（鹿児島県文化センター）
2月17日 (土)	14:00	宮崎市民文化ホール
2月18日 (日)	14:00	ビーコンプラザ フィルハーモニアホール（別府）
2月20日 (火)	19:00	佐賀市文化会館
2月21日 (水)	18:30	アルカスSASEBO

Playback プレイバック

2月、3月の公演を
振り返ります

PHOTO 1

2月10日～21日 第49回九州公演

ようやくディスタンスに悩まず演奏できるようになった九州公演。九州男児下野竜也さん指揮の元、北九州・大牟田・熊本・鹿児島・大分・佐賀は服部百音さん、福岡・宮崎・長崎は小山実稚恵さんとご一緒しました

PHOTO 2

2月27日 2024都民芸術フェスティバル

指揮石﨑真弥奈さん、ピアノ秋山紗穂さんとともに、グリーグのピアノ協奏曲、チャイコフスキーの交響曲第6番《悲愴》にお届けしました。終演後にコンサートマスターの木野雅之を含めて記念撮影!

PHOTO 3

3月2日 フレッシュ名曲コンサート

九州公演でもご一緒した下野マエストロ、そして吉原清香さんを迎えて、府中の森芸術劇場改修前最後となるフレッシュ名曲コンサートでした。チャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番とドヴォルジャークの交響曲第9番《新世界より》をお届けいたしました。改修後、またお会いしましょう!

PHOTO 4

3月10日 芸劇シリーズ

昨年に続きSUPER BRASS STARSとの共演第2弾!さらにパワーアップした素晴らしいセッションをお楽しみいただきました。そして今年もお客様と一緒に写真撮影!

PHOTO 5

3月16日 さいたま定期演奏会

昨年に続き、さいたま定期演奏会でのバレエ公演。牧阿佐美バレエ団の皆様と《白鳥の湖》をお届けいたしました。角田鋼亮マエストロとバレエ団の皆様、コンマス木野雅之、ゲスト・ソロ・チェロ山澤慧さんと記念撮影!オデット/オディール役は三宅里奈さん、王子役は近藤悠歩さんでした

あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ

オケのテイキは、おもしろい
超大作の迷宮をともに探検する旅
マーラーの交響曲第3番の背景と特徴を探る（2023年9月18日開催）

定期演奏会で上演する作品を、さまざまなアプローチで紐解くワークショップ「オケのテイキは、おもしろい」。作品の音楽的要素や時代背景などを分析し、作曲家がたどった創作プロセスを追体験することで、参加者の感受性や想像力、コミュニケーション力を刺激します。

今回は2023年10月の第754回東京定期演奏会のプログラム《マーラー：交響曲第3番》をテーマに、幅広い世代の60名が参加しました。

ワークショップのレポートは
こちらよりご覧いただけます。>>>

マイケル・スペンサー

元ロンドン交響楽団ヴァイオリニスト、英国ロイヤルオペラハウス教育部長、2014年より日本フィルのコミュニケーション・ディレクター。

～参加された皆さんから寄せられたご感想～

- 初参加だったが生演奏もあり楽しかった。楽団員の質疑応答が最高だった。また参加したい。
- 楽しかった。曲のこと、背景も知ることができて、コンサートが楽しみになった。
- マーラーの三番という大曲について少し理解が進んだと思う。とても勉強になった。
- 曲の解説だけでなく、楽団員の方々の声も色々聞けて良かった。
- マーラーを聞いたことがなかったが、「退屈」なイメージがなくなった。どの楽章もストーリーがあって非常に興味深かった。
- マーラーの作曲過程の解説はとても勉強になった。マーラーは難しいと少し毛嫌いしていたが、今後は積極的に楽しく聴いてみたいと思った。
- 今まで思いもしなかったことを知ることが多くとても有意義な1日だった。
- 日本フィルの団員の方が多く参加していて楽しめた。

次回の「オケのテイキは、おもしろい」は〈マーラー：交響曲第9番〉をテーマに開催します。
体験して学ぶことで、新しい音楽の楽しみ方に出会えること間違いなし!
皆様のご参加をお待ちしています。

日程：2024年4月29日（月・祝） 14：00 開始（13：30 開場／16：30 終了予定）
会場：セシオン杉並（杉並区立社会教育センター及び高円寺地域区民センター複合施設） 展示室
（東京メトロ丸ノ内線「東高円寺駅」徒歩5分、「新高円寺駅」徒歩7分）
出演：マイケル・スペンサー（日本フィルコミュニケーションディレクター）／日本フィル楽団員
通訳：堀 美夏子
※出演者等は変更となる場合がございます。
対象：中学生以上（推奨）
定員：80名（先着順） ※定員に達し次第、締め切らせていただきます。
参加費：一般 2,500円 学生 1,500円

詳細はこちらより
ご確認いただけます。>>>

今後の日本フィル出演公演 2024年4月～6月

2024	公演／会場／日時	出演者／曲目	チケット／お問い合わせ
4月	特別演奏会 南相馬市民文化会館 大ホール 20[土] ❶12:30 ❷15:30	指揮:永峰 大輔 ナビゲーター:江原 陽子(12:30公演) 石井 あみ(15:30公演) ❶<子育て支援コンサート> チャイコフスキー: バレエ組曲《くるみ割り人形》他 ❷<小学生から楽しむコンサート> エルガー:行進曲《威風堂々》第1番 チャイコフスキー: バレエ組曲《くるみ割り人形》他	主催: 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 公益財団法人 南相馬市文化振興事業団 お申込み: 南相馬市民文化会館ゆめはっと (WEB、電話、窓口) 予約専用電話 ❶ 080-9171-7342 ❷ 080-9171-7344
4月	第396回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール 27[土]17:00 第254回芸劇シリーズ 東京芸術劇場 28[日]14:00	指揮・ピアノ:横山 幸雄 ショパン:《ドン・ジョヴァンニ》の「お手をどうぞ」の主題による変奏曲 ショパン:アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ ショパン:ピアノ協奏曲第2番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
5月	日本フィル& サントリーホール にじクラ ～トークと笑顔と、音楽と 第4回 サントリーホール 2[木]14:00	指揮:太田 弦　ピアノ:上原 彩子 ナビゲーター:高橋克典 チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第3番 チャイコフスキー(上原彩子 編曲): バレエ音楽《くるみ割り人形》より 「花のワルツ」(ピアノ独奏) モーツァルト:交響曲第41番《ジュピター》	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
5月	ローム クラシック スペシャル 小学生からの クラシックコンサート2024 ロームシアター京都サウスホール 6[月]14:00	指揮:海老 原光 ナビゲーター:江原 陽子 グリーグ:劇音楽 《ペール・ギュント》より	エラート音楽事務所 TEL:075-751-0617 〔10時～17時(土日祝休)〕
5月	第760回東京定期演奏会 サントリーホール 10[金]19:00 11[土]14:00	指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] マーラー:交響曲第9番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
5月	第143回さいたま定期演奏会 ソニックシティ 17[金]19:00 第397回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール 18[土]17:00	指揮:井上 道義　チェロ:佐藤 晴真 ショスタコーヴィチ: チェロ協奏曲第2番 ショスタコーヴィチ:交響曲第10番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪ 完売御礼

日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911[平日10時-17時]
日本フィルeチケット♪ https://eticket.japanphil.or.jp

2024	公演／会場／日時	出演者／曲目	チケット／お問い合わせ
5月	特別演奏会 昭和女子大学 人見記念講堂 25[土]14:00 第404回名曲コンサート サントリーホール 26[日]14:00	指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] ピアノ:小菅 優 ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番 チャイコフスキー:交響曲第5番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
6月	ジョン・ウィリアムズ: フルオーケストラコンサート NHKホール 1[土]15:00	指揮:佐々木 新平 ゲストヴァイオリン:鈴木 舞 ナビゲーター:グローバー	主催・企画・制作:キョードー東京 予定枚数終了
6月	第255回芸劇シリーズ 東京芸術劇場 2[日]14:00	指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者] 箏:遠藤 千晶*　合唱:東京音楽大学** ドビュッシー:《夜想曲》** 武満徹:組曲《波の盆》より「フィナーレ」 坂本龍一: 箏とオーケストラのための協奏曲* The Last Emperor (映画『ラスト・エンペラー』より) 地中海のテーマ (1992年バルセロナ五輪開会式音楽)**	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
6月	第761回東京定期演奏会 サントリーホール 7[金]19:00 8[土]14:00	指揮:秋山 和慶 ホルン:信末 碩才[首席奏者] ベルク:管弦楽のための3つの小品 (ジョン・リア編曲　室内アンサンブル版) R.シュトラウス:ホルン協奏曲第2番 ドヴォルジャーク:交響曲第7番	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
6月	第398回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール 15[土]17:00 第405回名曲コンサート サントリーホール 16[日]14:00	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ピアノ:エリソ・ヴィルサラーゼ ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番《皇帝》 ベートーヴェン:交響曲第6番《田園》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
6月	がん患者さんが歌う 第九 チャリティーコンサート 東京オペラシティ コンサートホール 30[日]14:00	指揮:藤岡 幸夫 ソプラノ:小林 沙羅 メゾソプラノ:石田 滉 テノール:錦織 健　バリトン:宮本 益光 ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》他	主催: (公財)がん研究会がん研有明病院 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪

公演の詳細は日本フィル・ホームページでご確認ください。www.japanphil.or.jp

TOKYO 東京

2024／2025シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団

東京定期演奏会

会場／サントリーホール
金曜日／19:00開演　土曜日／14:00開演
プレトーク「本日の聴きどころ」
金曜日／18:30～　土曜日／13:20～

◆ 秋季 ◆

2024 9 September	【第763回】 **6**日(金)、**7**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**カーチュン・ウォン**[首席指揮者] ブルックナー：**交響曲第9番**
2024 10 October	【第764回】 **18**日(金)、**19**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**小林 研一郎**[桂冠名誉指揮者]　ピアノ：**髙木 竜馬** ラフマニノフ：**ピアノ協奏曲第2番** ブラームス：**交響曲第1番**
2024 11 November	【第765回】 **1**日(金)、**2**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮・オーボエ：**フランソワ・ルルー** ラフ：**シンフォニエッタ**　メンデルスゾーン(タルクマン編曲)：**「無言歌集」より** メンデルスゾーン：**交響曲第3番《スコットランド》**
2024 11 November	【第766回】(12月公演分) **29**日(金)、**30**日(土) 【1回券】S席 ¥9,000　A席 ¥7,500 B席 ¥6,500　C席 ¥5,500　P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,000	指揮：**沖澤 のどか**　ピアノ：**セドリック・ティベルギアン** ブラームス：**ピアノ協奏曲第2番** シューマン：**交響曲第2番**
2025 1 January	【第767回】 **17**日(金)、**18**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**山田 和樹**　ヴァイオリン：**周防 亮介*** エルガー：**行進曲《威風堂々》第1番**　ヴォーン=ウィリアムズ：**揚げひばり*** エルガー：**交響曲第2番**

◆ 春季 ◆

2025 3 March	【第768回】 **7**日(金)、**8**日(土) 【1回券】S席 ¥9,500　A席 ¥8,000 B席 ¥7,000　C席 ¥6,000　P席 合唱団 Ys席 ¥2,000	指揮：**カーチュン・ウォン**[首席指揮者]　ソリスト：**調整中** マーラー：**交響曲第2番《復活》**
2025 4 April	【第769回】 **11**日(金)、**12**日(土) 【1回券】S席 ¥9,000　A席 ¥7,500 B席 ¥6,500　C席 ¥5,500　P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,000	指揮：**アレクサンダー・リープライヒ**　ヴァイオリン：**コリヤ・ブラッハー** ボリス・ブラッハー：**ヴァイオリン協奏曲**　アイヴス：**答えのない質問** R.シュトラウス：**交響詩《ツァラトゥストラはかく語りき》 他**
2025 5 May	【第770回】 **9**日(金)、**10**日(土) 【1回券】S席 ¥9,000　A席 ¥7,500 B席 ¥6,500　C席 ¥5,500　P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,000	指揮：**カーチュン・ウォン**[首席指揮者]　ピアノ：**スティーブン・ハフ** 芥川也寸志：**エローラ交響曲**　ブリテン：**バレエ音楽《パゴダの王子》組曲** ブラームス：**ピアノ協奏曲第1番**
2025 6 June	【第771回】 **6**日(金)、**7**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**ガボール・タカーチ=ナジ**　チェロ：**ミクローシュ・ペレーニ** ドヴォルジャーク：**チェロ協奏曲**　ブラームス：**ハイドンの主題による変奏曲** モーツァルト：**交響曲第41番《ジュピター》**
2025 7 July	【第772回】 **11**日(金)、**12**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**広上 淳一**[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]　バス・クラリネット：**フランス・ムソー** 佐藤聰明：**バス・クラリネット協奏曲** ホルスト：**組曲《惑星》**

年間定期会員券(全10回)　発売日　2024年5月30日(木)発売
S席 ¥54,000　A席 ¥42,000　B席 ¥36,000　C席 ¥32,000　P席 ¥27,900(全9回)　Ys席 ¥15,000

秋季(全5回)　発売日　【秋季】2024年5月30日(木)発売
S席 ¥29,000　A席 ¥23,000　B席 ¥20,000　C席 ¥18,000　P席 ¥15,800　Ys席 ¥9,000

春季(全5回)　発売日　【春季】2024年11月27日(水)発売
S席 ¥29,000　A席 ¥23,000　B席 ¥20,000　C席 ¥18,000　P席 ¥12,700(全4回)　Ys席 ¥9,000

【お問合わせ・お申し込み】日本フィル・サービスセンター
TEL：03-5378-5911［平日10時-17時］　日本フィルeチケット♪ https://eticket.japanphil.or.jp

YOKOHAMA 横浜

2024／2025シーズン
日本フィルハーモニー交響楽団

横浜定期演奏会

会場／横浜みなとみらいホール
土曜日／17:00開演
オーケストラ・ガイド／16:20～

◆ 秋季 ◆

2024 9 September	【第400回】 **21**日(土) 【1回券】S席 ¥9,000　A席 ¥7,500 B席 ¥6,500　C席 ¥5,500　P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,000	指揮：**カーチュン・ウォン**[首席指揮者]　ピアノ：**ゲルハルト・オピッツ** ブラームス：**ピアノ協奏曲第2番** チャイコフスキー：**交響曲第4番**
2024 10 October	【第401回】 **5**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**出口 大地**　チェロ：**鳥羽 咲音*** ハチャトゥリアン：**バレエ音楽《スパルタクス》より「スパルタクスとフリーギアのアダージョ」** カバレフスキー：**組曲《道化師》**　チャイコフスキー：**ロココ風の主題による変奏曲*** ムソルグスキー(ラヴェル編曲)：**組曲《展覧会の絵》**
2024 11 November	【第402回】 **23**日(土・祝) 【1回券】S席 ¥9,000　A席 ¥7,500 B席 ¥6,500　C席 ¥5,500　P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,000	指揮：**ピエタリ・インキネン**　ヴァイオリン：**神尾 真由子** グラズノフ：**ヴァイオリン協奏曲** R.シュトラウス：**アルプス交響曲**
2024 12 December	【第403回】 **21**日(土) 【1回券】S席 ¥9,500　A席 ¥8,000 B席 ¥7,000　C席 ¥6,000　P席 合唱団 Ys席 ¥4,000	指揮：**下野 竜也**　ソプラノ：**冨平 安希子**　アルト：**小泉 詠子** テノール：**糸賀 修平**　バリトン：**宮本 益光**　合唱：**東京音楽大学** ニコライ：**歌劇《ウィンザーの陽気な女房たち》序曲**　ベートーヴェン：**交響曲第9番《合唱》**
2025 1 January	【第404回】 **25**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**藤岡 幸夫**　フルート：**Cocomi** 武満徹：**組曲《波の盆》**　モーツァルト：**フルート協奏曲第2番** ルグラン：**交響組曲《シェルブールの雨傘》**

◆ 春季 ◆

2025 3 March	【第405回】 **22**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**小林 研一郎**[桂冠名誉指揮者]　ヴァイオリン：**中野 りな** チャイコフスキー：**ヴァイオリン協奏曲** リムスキー=コルサコフ：**交響組曲《シェエラザード》**
2025 4 April	【第406回】 **19**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮・ピアノ：**横山 幸雄** ショパン：**ポーランドの歌による幻想曲**　ショパン：**演奏会用ロンド《クラコヴィアク》** ショパン：**ピアノ協奏曲第1番**
2025 5 May	【第407回】 **31**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**ガボール・タカーチ=ナジ**　ピアノ：**三浦 謙司** シューベルト：**交響曲第7番《未完成》**　モーツァルト：**ピアノ協奏曲第21番** コダーイ：**組曲《ハーリ・ヤーノシュ》**
2025 6 June	【第408回】 **14**日(土) 【1回券】S席 ¥9,000　A席 ¥7,500 B席 ¥6,500　C席 ¥5,500　P席 ¥5,000 Ys席 ¥2,000	指揮：**小林 研一郎**[桂冠名誉指揮者]　ヴァイオリン：**千葉 清加** モーツァルト：**ヴァイオリン協奏曲第3番** マーラー：**交響曲第1番《巨人》**
2025 7 July	【第409回】 **5**日(土) 【1回券】S席 ¥8,500　A席 ¥7,000 B席 ¥6,000　C席 ¥5,000　P席 ¥4,500 Ys席 ¥2,000	指揮：**原田 慶太楼**　ピアノ：**阪田 知樹** ラフマニノフ：**ヴォカリーズ**　ラフマニノフ：**パガニーニの主題による狂詩曲** ラフマニノフ：**交響曲第2番**

年間定期会員券(全10回)　発売日　2024年5月30日(木)発売
S席 ¥54,000　A席 ¥42,000　B席 ¥36,000　C席 ¥32,000　P席 ¥27,900(全9回)　Ys席 ¥15,000

秋季(全5回)　発売日　【秋季】2024年5月30日(木)発売
S席 ¥29,000　A席 ¥23,000　B席 ¥20,000　C席 ¥18,000　P席 ¥12,700(全4回)　Ys席 ¥9,000

春季(全5回)　発売日　【春季】2024年11月27日(水)発売
S席 ¥29,000　A席 ¥23,000　B席 ¥20,000　C席 ¥18,000　P席 ¥15,800　Ys席 ¥9,000

Ys(25歳以下)…S席以外から選べます。

utena Moisture ウテナ モイスチャー

お求めはお近くのスーパー、ドラッグストア等で。

自然派のロングセラー　アロエエキス(保湿成分)配合スキンケア
ウテナ モイスチャーは1983年生まれ　いつもずっと あなたのそばに

utena
咲かせよう、まだないキレイを。

株式会社 ウ テ ナ
〒157-8567 東京都世田谷区南烏山1-10-22
お客様相談室 0120-305411　www.utena.co.jp

想像を、チカラに。

人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
鹿島

あれもこれも、で
いい街にしよう。

たとえば、伝統と革新。都市と自然。
経済と文化。住む人と働く人。
あれかこれか、ではなく、あれもこれも。
私たち三井不動産は、
異なる概念やさまざまな人を結びつけて、
イノベーションや挑戦、
驚きや希望や愛といった、
新しい価値を次々と街に生み出していきたい。
そして街に集う人たちと一緒に、
その先の日常をつくっていきたい。
街は人とともに。
三井不動産の「&」の街づくりは続きます。

三井不動産
MITSUI FUDOSAN

最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。

日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より

春休みオーケストラ探検より
楽器体験

公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
http://www.suginamikoukaidou.com/
※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人とが繋がる喜びをもっとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力ももちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。
しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長　平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額　を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】
三菱UFJ銀行　高円寺支店（支店コード：155）
普通預金　0242402
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

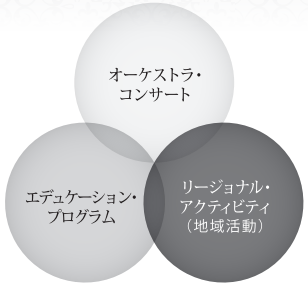
日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右の二次元コードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有
日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。（敬称略）
パトロネージュ　大島 晶子　埼玉県 ／ 木下 盛弘　東京都 ／ 佐藤 順英　福島県 ／ 廣田 直人　東京都

日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロネージュ［個人寄付会員］

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費：3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待（1割引）など様々な特典があります。
年会費：1万円

特別会員［法人寄付］

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ：日本フィル事務所　TEL03-5378-6311（10-18時、土日祝日休）

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 舩越　真樹
株式会社アイレ　代表取締役社長 荒江　健
アイング株式会社　代表取締役会長 飯嶋　庸夫
赤坂維新號　代表取締役社長 鄭　東静
あすか製薬株式会社　代表取締役社長 山口　惣大
株式会社アトックス　代表取締役社長 矢口　敏和
株式会社アドバンス都市開発
代表取締役 古澤　孝
株式会社アドービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田　昭司
イーソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世
株式会社泉商会　代表取締役社長 八方　淑夫
株式会社泉放送制作　代表取締役社長 日下部恵一
磯野不動産株式会社　代表取締役社長 磯野　計一
稲畑産業株式会社　代表取締役社長 稲畑勝太郎
株式会社インフォマート　代表取締役社長 中島　健
株式会社内田洋行　代表取締役社長 大久保　昇
内野株式会社　代表取締役社長 内野　信行
宇部エクシモ株式会社　代表取締役社長 古賀　源二
株式会社ＡＩＴ　代表取締役社長 大熊　克美
ABCシステム株式会社　代表取締役社長 児玉　光宏
株式会社エイブル＆パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤　茂
株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋　常夫
NGB株式会社　代表取締役社長 宮﨑　潔
エヌビーエス株式会社　代表取締役会長 飯嶋　一晃
株式会社エルイーテック　代表取締役社長 坂田　洋一

エレコム株式会社　代表取締役会長 葉田　順治
大隅ミート産業株式会社　代表取締役社長 小森　浩一
株式会社大場造園　代表取締役社長 大場　二郎
岡三証券株式会社
小川香料株式会社　代表取締役社長 小川　裕
株式会社ONODERA GROUP
代表取締役会長兼社長 小野寺裕司
公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内　義彦
株式会社カカクコム　代表取締役社長 畑　彰之介
鹿島建設株式会社　代表取締役会長 押味　至一
鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本　和雄
鹿島道路株式会社　代表取締役社長 吉田　英信
株式会社カナック企画　代表取締役 金子高一郎
株式会社カナデン　代表取締役社長 本橋　伸幸
株式会社 歌舞伎座　代表取締役社長 安孫子　正
株式会社ガモウ　代表取締役 蒲生　茂
社会医療法人河北医療財団　理事長 河北　博文
川北電気工業株式会社　取締役社長 大津　正己
北野建設株式会社　代表取締役会長兼社長 北野　貴裕
キッコーマン株式会社
代表取締役社長CEO 中野祥三郎
キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗冨士夫
キユーピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 髙宮　満
株式会社協和日成　代表取締役社長 川野　茂
キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎　功典
株式会社きんでん　取締役社長 上坂　隆勇

株式会社九曜社　代表取締役社長 望月　耕次
グローブシップ株式会社　代表取締役社長 矢口　敏和
京王重機整備株式会社　代表取締役社長 寺田雄一郎
株式会社京王設備サービス　取締役社長 梁瀬　哲夫
京王電鉄株式会社
代表取締役社長社長執行役員 都村　智史
株式会社小泉　代表取締役社長 長坂　剛
株式会社興建社　代表取締役 水島　隆明
コーザイ株式会社　代表取締役 貝沼　信和
株式会社講談社　代表取締役社長 野間　省伸
株式会社コバヤシ　代表取締役 小林　達夫
コンパッソ税理士法人　代表社員 内川　清雄
株式会社コトブキ　代表取締役社長 深澤　幸郎
株式会社コンサートサービス　代表取締役 佐藤　修悦
佐藤製薬株式会社　代表取締役社長 佐藤　誠一
三機工業株式会社　特別顧問 梶浦　卓一
山九株式会社　代表取締役社長 中村　公大
サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪　剛史
三洋貿易株式会社　代表取締役社長 新谷　正伸
ジーエルサイエンス株式会社　取締役社長 長見　善博
株式会社慈恵実業　代表取締役社長 石塚　雄三
澁谷工業株式会社　取締役社長 澁谷　英利
株式会社じほう　代表取締役会長 武田正一郎
清水建設株式会社　代表取締役社長 井上　和幸
株式会社集英社　代表取締役社長 廣野　眞一
株式会社シェルター　代表取締役会長 木村　一義
ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本　達也
株式会社ジャックス　代表取締役社長 村上　亮

株式会社ジンテック　代表取締役 柳　秀樹
杉山商事株式会社　代表取締役会長 杉山　健
住友ベークライト株式会社　代表取締役社長 藤原　一彦
株式会社スプリックス　代表取締役社長 常石　博之
全国保証株式会社　代表取締役社長 青木　裕一
第一倉庫株式会社　会長 小泉　駿一
株式会社泰秀　代表取締役社長 野口　通子
大正製薬株式会社　取締役会長 上原　明
大同生命保険株式会社　代表取締役社長 北原　睦朗
大日本除虫菊株式会社　代表取締役社長 上山　直英
大和製罐株式会社　代表取締役社長 山口　裕久
高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島　和人
千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 森岡　寛司
千代田化工建設株式会社　取締役社長 太田　光治
株式会社千代田テクノル　代表取締役会長 細田　敏和
塚本總業株式会社　代表取締役社長 塚本　素清
ディアンドデパートメント株式会社
代表 ナガオカ ケンメイ
学校法人帝京大学　理事長 冲永　佳史
株式会社T&Aマネジメント　代表取締役 長田忠千代
THK株式会社　代表取締役会長 寺町　彰博
株式会社電通　代表取締役 社長執行役員 佐野　傑
東亜建設工業株式会社　代表取締役社長 早川　毅
株式会社東急コミュニティー　取締役社長 木村　昌平
東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 城田　宏明
株式会社東京交通会館　代表取締役社長 興野　敦郎
東京都杉並区　区長 岸本　聡子

東京美装興業株式会社　代表取締役社長　八木　秀記
東洋熱工業株式会社　代表取締役社長　谷口　昌伸
戸田建設株式会社　代表取締役会長　今井　雅則
学校法人東京音楽大学　理事長　丸山惠一郎
株式会社永田音響設計　代表取締役社長　小口　恵司
株式会社永谷園ホールディングス
代表取締役会長　永谷栄一郎
株式会社ナミキ　代表取締役会長　並木　洋一
日鉄興和不動産株式会社　代表取締役社長　三輪　正浩
株式会社ニフコ　取締役会長　山本　利行
日本精工株式会社
取締役 代表執行役社長・CEO　市井　明俊
日本製鉄株式会社　代表取締役社長　今井　正
日本電子株式会社
代表取締役会長 兼 取締役会議長　栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社
株式会社ネイチャーズウェイ
代表取締役社長　萩原　吉晃
根本特殊化学株式会社　代表取締役社長　根本美恵子
パイオニア株式会社
代表取締役兼社長執行役員　矢原　史朗
ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長　浦上　博史
株式会社博報堂　代表取締役社長　水島　正幸
ハナマルキ株式会社　代表取締役社長　花岡周一郎
阪和興業株式会社　代表取締役社長　中川　洋一
東日本住宅株式会社　代表取締役　桃野　直樹
株式会社美禅　代表取締役　堀　哲昭
非破壊検査株式会社　代表取締役社長　山口多賀幸
ひびき・パース・アドバイザーズ
代表取締役社長　清水　雄也

富国生命保険相互会社　代表取締役社長　米山　好映
富士テレコム株式会社　代表取締役社長　西田　孝一
一般財団法人 藤本育英財団
古河産業株式会社　代表取締役社長　伊藤　啓真
合同会社ベルファーマシー　代表社員　前島　景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカンホールディングス株式会社
代表取締役社長　池田　孝資
株式会社ポニーキャニオン
代表取締役社長　吉村　隆
本田技研工業株式会社
取締役 代表執行役社長　三部　敏宏
株式会社牧野フライス製作所
取締役社長　宮崎正太郎
マネックスグループ株式会社
代表執行役社長CEO　清明　祐子
株式会社丸井グループ　代表取締役社長　青井　浩
株式会社丸の内よろず　取締役社長　中村　正博
丸美屋食品工業株式会社　代表取締役社長　阿部豊太郎
株式会社三井住友銀行　頭取CEO　福留　朗裕
三井倉庫ホールディングス株式会社
代表取締役社長　古賀　博文
三井不動産株式会社　代表取締役会長　菰田　正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
代表取締役会長　飯嶋　庸夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
特別顧問　石塚　邦雄
三菱HCキャピタル株式会社
代表取締役 社長執行役員　久井　大樹
三菱オートリース株式会社
代表取締役社長　中野　智
三菱ガス化学株式会社　代表取締役社長　藤井　政志

三菱地所株式会社　執行役社長　中島　篤
三菱自動車工業株式会社
取締役代表執行役社長 兼 最高経営責任者　加藤　隆雄
三菱重工業株式会社　取締役社長　泉澤　清次
三菱倉庫株式会社　相談役　宮崎　毅
株式会社三菱UFJ銀行　頭取　半沢　淳一
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
取締役社長 兼 グローバルCEO　小林　真
武蔵商事株式会社　代表取締役　宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社
取締役代表執行役社長　永島　英器
株式会社明和住販流通センター
代表取締役　塩見　紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社
代表取締役　谷川ひとみ
株式会社メディアグラフィックス
代表取締役社長　我妻まどか
株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長　牧　寛之
森社会保険労務士事務所　所長　森　康之
株式会社ヤクルト本社　相談役名誉会長　堀　澄也
山崎製パン株式会社
UBE株式会社　取締役会長　山本　謙
ユウキフーヅシステム株式会社
代表取締役社長　田中　秀和
横河電機株式会社
米持建設株式会社　代表取締役　米持　大介
リガク・ホールディングス株式会社
代表取締役社長　川上　潤
株式会社リョーサン
代表取締役社長執行役員　稲葉　和彦
株式会社Rings　代表取締役　矢部　和広

株式会社リンレイ　代表取締役社長　鈴木　信也
ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員　松本　功

匿名5名

（2024年4月1日現在・50音順・敬称略）

パトロネージュご芳名

会田　雅美　東京都
青山やすし　東京都
明田　重樹　東京都
浅野　純次　埼玉県
朝吹　英和　東京都
厚田　理郎　東京都
阿部　俊彰　神奈川県
荒井　昇　東京都
新井　康允　神奈川県
荒木　秀隆　東京都
荒蒔康一郎　東京都
有江　純子　神奈川県
有手　千麻　埼玉県
安西祐一郎　東京都
安藤　光一　東京都
飯田　桂子　東京都
飯田　憲　東京都
家近　茂　東京都
家近　信子　東京都
五十嵐重雄　東京都
池浦　慧　東京都
池田　博　東京都
池野　隆光　東京都
池谷　光司　東京都
伊佐山建志　東京都
石澤　卓志　千葉県
石塚　邦雄　東京都
石津　寿惠　東京都
石橋　秀雄　神奈川県
伊藤　貴博　東京都
伊藤　好彦　東京都
伊藤　昌司　東京都
井上　俊信　埼玉県
井上　直人　東京都
井上　浩良　東京都
岩瀬　順子　神奈川県
岩田　達明　静岡県
上野悦子・陽子　東京都
植村　昭三　東京都
宇賀神裕子　神奈川県
臼井　潤　東京都
内村　恒彦　神奈川県
江口　麗子　東京都
大上二三雄　東京都
大久保　昇　神奈川県
大島　晶子　埼玉県
大竹　広明　神奈川県
太田　五郎　神奈川県
太田　達男　千葉県

大塚　宣夫　東京都
大藤　裕康　埼玉県
大森　京太　東京都
岡本　晋　東京都
岡田　尚子　埼玉県
岡田　雅史　神奈川県
奥林　群司　東京都
尾澤　弘久　神奈川県
尾上　洋子　東京都
小野寺けい子　岩手県
小野寺健一　岩手県
小幡　尚孝　東京都
小原　道生　東京都
折田　昌子　東京都
風間　沙織　神奈川県
賀澤　裕三　福島県
鹿島　英裕　東京都
片貝　英重　東京都
片山　英二　東京都
片山　茂　千葉県
桂　史子　東京都
加藤　壹康　静岡県
加藤　丈夫　東京都
加藤ひろみ　東京都
加藤　洋一　東京都
加藤　頼宣　東京都
金子　修　埼玉県
金子　清　千葉県
金子　肇　千葉県
上條　貞夫　東京都
上條　淑子　東京都
香山　和子　神奈川県
川合　孝一　千葉県
川畑　雅義　東京都
河田　義宏　東京都
菅野　治幸　神奈川県
菊池　和美　東京都
喜多芚久江　東京都
北村　篤嗣　埼玉県
北村　裕　神奈川県
木下　盛弘　東京都
木村　惠司　神奈川県
桐本　明子　東京都
草刈　隆郎　東京都
久野　哲男　千葉県
熊谷　朝子　東京都
倉谷　宏樹　東京都
栗原真知子　埼玉県
畔柳　信雄　東京都

甲賀　一宏　埼玉県
好士﨑稔子　東京都
胡口　靖夫　東京都
小林　和夫　東京都
小林こずえ　東京都
小林　裕美　東京都
小林　容子　東京都
駒見　俊彦　東京都
五味　康昌　神奈川県
酒井　伸　長野県
酒巻　英俊　東京都
定形　哲　神奈川県
佐藤　武男　東京都
佐藤　寛之　東京都
佐藤　正昭　東京都
佐藤　正知　東京都
佐藤　順英　福島県
座間　淑美　神奈川県
澤井　敏雄　東京都
島田　精一　東京都
島田　晴雄　東京都
島田　英繁　神奈川県
清水　幸雄　東京都
下河辺美知子　東京都
下田　英一　東京都
生島　貴司　千葉県
新庄真帆子　大阪府
晋友会合唱団　東京都
須賀　克敏　神奈川県
菅　千太郎　東京都
杉本　功　東京都
杉山　秀子　東京都
杉山　浩明　東京都
鈴木　祐二　東京都
住野　公一　東京都
関　兼英　東京都
妹尾　絲子　東京都
仙石　通泰　東京都
仙田　厚毅　千葉県
宗　神子　大分県
染野　郁郎　東京都
空田　幸徳　東京都
髙井　延幸　神奈川県
髙木　宏忠　東京都
高須　幸雄　東京都
髙田　信子　東京都
髙橋　信喜　東京都
武岡　哲郎　東京都
竹中富知男　東京都

田中稀一郎　東京都
田仲　博幸　東京都
田中　將介　神奈川県
田辺三基男　東京都
田村　一　山梨県
田村　浩章　東京都
塚本　和久　東京都
辻　雅夫　東京都
鳶井　厚伸　東京都
津田　義久　東京都
常石　博之　東京都
角田　峻一　東京都
積田　孝一　東京都
東京フロイデ合唱団　東京都
東瀬　朗　新潟県
時枝　直満　東京都
徳田　陽一　東京都
外山　雄三　東京都
中尾　誠利　神奈川県
ナガオカケンメイ　東京都
中島　奈穂　東京都
中島美知子　東京都
長瀬　雅則　東京都
中園　和博　東京都
仲田　喜義　東京都
中西　泉　東京都
永野　琢夫　東京都
中村　公一　東京都
中村　禎良　東京都
那須　雄治　東京都
棗　年紀・綾　東京都
新倉　啓介　東京都
西澤　豊　東京都
西谷　公男　東京都
西村　敬子　京都府
西村　醇子　神奈川県
日本フィルハーモニー協会所沢支部　埼玉県
二村　英之　東京都
布村　清美　東京都
沼口　順子　東京都
根本　直之　千葉県
野谷　文昭　東京都
箱崎　一彦　千葉県
蓮見　正純　東京都
濱田　尚人　東京都
原　俊　千葉県

原　幸男　静岡県
針谷　博史　東京都
日髙　好男　東京都
平井　邦子　神奈川県
平田　邦夫　神奈川県
平田　正　神奈川県
平林　直哉　東京都
広瀬　勝貞　大分県
広瀬　晴子　神奈川県
廣田　直人　東京都
深沢　茂実　神奈川県
深見　敏正　東京都
福井　英次　東京都
福田　昭夫　東京都
藤井　裕一　東京都
藤沢　薫　東京都
藤本由紀子　東京都
藤原　真也　東京都
古瀬　明弘　東京都
星　桂太朗　東京都
細谷　義徳　千葉県
前田　耿史　神奈川県
前田圭一郎　千葉県
牧野　澄夫　東京都
正木　信汎　東京都
増井　俊之　神奈川県
増田　文彦　神奈川県
松尾　東京都
松田　譲　東京都
松村　美希　東京都
松本　信義　東京都
真野美千代　東京都
三木恵美子　神奈川県
三木　繁光　東京都
峯島　茂之　東京都
宮本　裕二　兵庫県
村上　純子　埼玉県
村上　洋美　東京都
村上　泰郎　東京都
持田　泰　東京都
元永　徹司　神奈川県
森　稔樹　神奈川県
森　宏之　神奈川県
森川　智之　神奈川県
森田　大輔　神奈川県
森田ハルヨ　東京都
八木　一郎　山梨県
矢口　敏和　千葉県
矢倉　俊紀　東京都

谷野　剛　東京都
山上　典彦　東京都
山口　幸子　東京都
山口　仁栄　東京都
山口　達之　長崎県
山口みどり　東京都
山越　章弘　長野県
山田　敏之　神奈川県
山田　宏己　東京都
山村　美絵　東京都
山本　高稔　東京都
山本　棟子　東京都
油井　直次　東京都
横川　直　東京都
吉江　健志　千葉県
吉川　美保　東京都
吉田　知世　東京都
吉谷恵美子　神奈川県
吉谷由美子　神奈川県
吉村　真幸　埼玉県
吉村　匡則　東京都
若林　昭子　東京都
渡辺　敦郎　東京都
渡辺　和子　東京都
渡邉規久雄　東京都
渡邉　直　東京都
渡邊　裕志　山口県
Max Wong
M.K.
匿名66名

（2024年3月18日現在
50音順・敬称略）

日本フィルハーモニー協会　維持会員ご芳名

青木　孝
青木　隆
赤星　弥生
荒井　隆志
有田　正治
石田　尚身
石田　英雄
伊藤　正明
岩崎　貞明
海野　尚久
大塚　宏二
小田倉　正
柏崎　和枝
加藤　明
金本　順子
神谷　薫
萱場　基
岸田　正博
北宮千恵子
木村　繁
倉田　茂

蔵貫　義朗
斎木　典子
坂本　博志
相良　幸男
佐藤　雅道
佐藤　安雄
澤口佳乃子
清水　浩憲
下山　泰彦
菅原　章文
鈴木　重澄
鈴木　重行
鈴木　富美
住江　慶子
隅田　真
高津　正徳
武井　新
武田　幸子
多田　栄一
田中　諄
坪井　憲治

東保裕の介
富澤　裕
富田　節子
永井　福枝
長沢　光子
永田　康
中山　泰子
野田　孝
野中　和行
羽生　賢次
早川征一郎
深沢　茂実
藤井　行雄
藤川　寿彦
藤村　文二
古川　武志
古瀬　明弘
本堂　毅
増田　文彦
松井　務
皆川　文弘

三好　敦生
民放労連関東地方連合会
渡辺　勝次
渡辺　政則

（2024年3月1日現在
五十音順・敬称略）

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC

クラシカルミュージック　https://members.tvuch.com

Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で3ヵ月間何度でもご視聴いただけます（販売期間は6ヶ月です）。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単！

10月14日　東京定期演奏会
指揮:カーチュン・ウォン　メゾ・ソプラノ:山下 牧子　女声合唱:harmonia ensemble
児童合唱:東京少年少女合唱隊
マーラー：交響曲第3番

10月22日　名曲コンサート　指揮:カーチュン・ウォン
ブラームス：交響曲第1番

12月9日　東京定期演奏会　指揮:カーチュン・ウォン　マリンバ:池上 英樹
外山雄三：交響詩《まつら》　伊福部昭：オーケストラとマリンバのための《ラウダ・コンチェルタータ》
ショスタコーヴィチ：交響曲第5番

12月15日　さいたま第九演奏会
指揮:広上 淳一　ソプラノ:竹下 みず穂　メゾ・ソプラノ:但馬 由香　テノール:工藤 和真
バリトン:池内 響　合唱:埼玉第九合唱団
ケルビーニ：歌劇《アナクレオン》序曲　ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》

12月26日　第九特別演奏会2023
指揮:小林 研一郎　ソプラノ:市原 愛　アルト:山下 牧子　テノール:笛田 博昭
バリトン:青山 貴　合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団
J.S.バッハ：高き天よりわれは来たれり BWV738／主よ、人の望みの喜びよ／トッカータとフーガ BWV565（以上3曲オルガン独奏）
ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》

1月13日　さいたま定期演奏会　指揮:川瀬 賢太郎　ヴァイオリン:岡本 誠司
チャイコフスキー：《エフゲニー・オネーギン》よりポロネーズ
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲　J.シュトラウスⅡ世：ポルカ《ハンガリー万歳》
ブラームス：ハンガリー舞曲第5番　J.シュトラウスⅡ世：ワルツ《南国のバラ》
レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリアより「シチリアーナ」
J.シュトラウスⅡ世：喜歌劇《こうもり》序曲

1月27日　東京定期演奏会　指揮:カーチュン・ウォン　ピアノ:児玉 麻里、児玉 桃
プーランク：2台のピアノのための協奏曲　コリン・マクフィー：タブー・タブーアン
ドビュッシー：交響詩《海》

3月22日　東京定期演奏会　指揮:アレクサンダー・リープライヒ　ヴァイオリン:辻 彩奈
三善晃：魁響の譜　シマノフスキ：ヴァイオリン協奏曲
シューマン：交響曲第3番《ライン》
1か月販売
1か月視聴

4月12日　東京定期演奏会　指揮:下野 竜也
シューベルト：交響曲第3番
ブルックナー：交響曲第3番（1877年第2稿ノヴァーク版）
1か月販売
1か月視聴

● 横浜アンサンブル・ワンダーランドVol.2
～日本フィル・クラリネットセクションによる室内楽～

昨年大好評だった日本フィルの室内楽シリーズ第2弾。

今回は日本フィルの木管セクションを支えるクラリネット4名によるスペシャルユニットJPO Quatre Homme plusが横浜初公演!

後半にはトークショーでメンバーの魅力も掘り下げます!

横浜アンサンブル・ワンダーランドVol.2

2024年6月27日(木)18:30開演
横浜みなとみらいホール 小ホール

JPO Quatre Homme plus[クラリネット四重奏]
伊藤 寛隆(首席奏者)　楠木 慶(副首席奏者)
照沼 夢輝　堂面 宏起

第一部 クラリネット四重奏コンサート
チャイコフスキー(杉本哲也編曲):幻想序曲《ロメオとジュリエット》他

第二部 ライブトークショー
ここでしか聞けないスペシャルトークをたっぷりお届け!

一般 ¥3,000　会員 ¥2,500*　U18シート ¥1,000

*日本フィル各種会員、みなとみらいウェブフレンズ
※U18シートは日本フィルでのみ扱います。

● テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組!『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22:54～23:00(第3週、第4週は再放送)。ぜひご覧ください!

● 2023年度ミュージック・ペンクラブ音楽賞を受賞しました。

2024年3月8日に、2023年度ミュージック・ペンクラブ音楽賞が発表され、日本フィルがオペラ・オーケストラ部門を受賞しました。4月に授賞式が行われます。

● もうすぐ発売

2024年4月24日(水)発売

夏休みコンサート2024

今年も「バレエ」か「ピアノ」を選べます!

詳細はP18をご覧ください。

2024年5月15日(水)発売

コバケン・ワールドVol.37～39

Vol.37 2024年9月29日(日)14:00開演
昭和女子大学 人見記念講堂

ヴァイオリン:髙木 凜々子

サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン
ベートーヴェン:交響曲第5番《運命》他

Vol.38 2025年1月12日(日)14:00開演
サントリーホール

ヴァイオリン:田野倉 雅秋

メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲
ドヴォルジャーク:交響曲第9番《新世界より》他

Vol.39 2025年3月23日(日)14:00開演
サントリーホール

ピアノ:小林 亜矢乃

モーツァルト:ピアノ協奏曲第20番
リムスキー＝コルサコフ:交響組曲《シェエラザード》

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

3月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。
(50音順・敬称略)匿名1名

ご寄付の方法 ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター　〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL:03-5378-5911(平日10時～17時)　FAX:03-5378-6161(24時間)　E-mail:order-ticket@japanphil.or.jp

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

楽団創立 1956年6月

創立指揮者　渡邉 曉雄
桂冠名誉指揮者　小林 研一郎
名誉指揮者　ルカーチ・エルヴィン
名誉指揮者　ジェームズ・ロッホラン
客員首席指揮者　ネーメ・ヤルヴィ

首席指揮者　カーチュン・ウォン
桂冠指揮者 兼 芸術顧問　アレクサンドル・ラザレフ
フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)　広上 淳一

ソロ・コンサートマスター：扇谷　泰朋
ソロ・コンサートマスター：木野　雅之
ソロ・コンサートマスター：田野倉雅秋
アシスタント・コンサートマスター：千葉　清加
第1ヴァイオリン：伊藤　太郎　太田　麻衣　九鬼　明子
齋藤　政和　榊　渚　竹歳　夏鈴
谷﨑　大起　田村　昭博　中谷　郁子
西村　優子　平井　幸子　本田　純一
第2ヴァイオリン：遠藤　直子　大貫　聖子　岡田　紗弓
加藤　祐一　神尾あずさ　川口　貴
佐藤駿一郎　末廣　紗弓　豊田　早織
町田　匡　松川　葉月　山田　千秋
ヴィオラ：安達　真理☆　江藤　史織　小俣　由佳
小中澤基道　児仁井かおり　高橋　智史
中川裕美子　中溝とも子　松澤　稚奈
ソロ・チェロ：門脇　大樹
ソロ・チェロ：菊地　知也
チェロ：石崎　美雨　伊堂寺　聡　江原　望
大澤　哲弥　久保　公人　山田　智樹
コントラバス：髙山　智仁◎　鈴村　優介　成澤　美紀
宮坂　典幸　森田麻友美　山口　雅之
フルート：真鍋　恵子◎　齋藤　光晴　難波　薫
オーボエ：杉原由希子◎　松岡　裕雅○　佐竹　真登
クラリネット：伊藤　寛隆◎　楠木　慶○　照沼　夢輝
堂面　宏起
ファゴット：田吉佑久子◎　鈴木　一志○　大内　秀介
中川日出鷹
ホルン：丸山　勉☆　信末　碩才◎　伊藤　舜
宇田　紀夫　原川翔太郎　村中　美菜
ソロ・トランペット：オッタビアーノ・クリストーフォリ
トランペット：大西　敏幸◎　犬飼　伸紀　中里　州宏
中務　朋子　星野　究
トロンボーン：伊藤　雄太◎　笠間　勇登
バス・トロンボーン：中根　幹太
テューバ：柳生　和大
ティンパニ：エリック・パケラ◎　池田　健太
パーカッション：大河原　渉
ハープ：松井　久子

楽団長：星野　究
チーフステージマネージャー：阿部　紋子
ステージスタッフ：長橋　健太　森田　大翔
チーフインスペクター：佐藤駿一郎
インスペクター：宇田　紀夫　鈴村　優介　谷﨑　大起
ライブラリアン：鬼頭さやか　杉本　哲也

理事長(代表理事)：平井　俊邦
副理事長(代表理事)：五味　康昌
専務理事(代表理事)：福井　英次
常務理事(代表理事)：後藤　朋俊
理事：石井啓一郎／佐々木経世
田村　浩章／戸所　邦弘
中根　幹太／福本ともみ
監事：上條　貞夫／福澤　宏哉
評議員会会長：加藤　丈夫
評議員：青井　浩／安孫子　正
荒蒔康一郎／石塚　邦雄
石村　等／稲垣　尚
内川　清雄／大塚　宣夫
海堀　周造／梶浦　卓一
河北　博文／喜多　崇介
木村　惠司／久保田　隆
小林研一郎／島田　精一
津田　義久／西澤　豊
野間　省伸／葉田　順治
村上典吏子／山口多賀幸
名誉顧問：熊谷　直彦
名誉顧問：島田　晴雄
名誉顧問：田邊　稔
アドバイザリー・ボード：小野　敏夫／小網　忠明
後藤　茂／武田　隆男
田邊　稔／溝口　文雄
コミュニケーション・ディレクター：マイケル・スペンサー
マネジメント・スタッフ：淺見　浩司／磯部　一史
江原　陽子／及川ひろか
小川紗智子／荻島　里帆
賀澤　美和／柏熊由紀子
小須田　萌／佐々木文雄
澤田　智夫／篠崎めぐみ
杉山　綾子／杉山まどか
高橋　勇人／田中　正彦
槌谷　祐子／中村沙緒里
西田　大輔／長谷川珠子
藤田　千明／別府　一樹
益滿　行裕／宗澤　晶子
山岸　淳子／吉岡　浩子
シニア・パートナー：新井　康允／伊波　睦
永島　義郎／南部　洋一

団友：
青柳　哲夫／青山　均／赤堀　泰江
新井　豊治／石井啓一郎／伊藤　恒男
伊波　睦／遠藤　功／遠藤　剛史
大石　修／大川内　弘／筧　美知子
金本　順子／蒲谷　隆行／川口　和宏
菊田　秋一／岸良　開城／吉川　利幸
木村　正伸／小林　俊夫／小山　清
斎藤　千種／佐々木裕司／佐藤　玲子
菅原　光／髙木　裕子／髙木　雄司
高木　洋／高倉　理実／田沢　烈
立川　和男／堂阪　俊子／富樫　尚代
豊田　尚生／中川　二朗／永田　健一
中務　幸彦／奈切　敏郎／橋本　洋
畑井紀代子／平賀　法子／福島　喜裕
松本　克巳／松本　伸二／三本　克郎
宮武　良平／三好　明子／森　茂
山下　進三／山科　淑子／渡辺　哲雄

☆客演首席奏者　◎首席奏者　○副首席奏者　□試用期間

(2024年4月1日現在)

チケットお申込・お問い合せ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時～17時)

eチケット♪ https://eticket.japanphil.or.jp

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1　TEL.03-5378-6311

https://japanphil.or.jp

公式 X(旧Twitter)
@Japanphil

LINE 公式アカウント

BS朝日 5 「Welcome クラシック」
毎週水曜日 22:54～23:00 放送中!!

日本フィル公式YouTube YouTube

「5分でわかる!
大人のためのオーケストラ入門」

＼毎月10日・20日にお届け／

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA SUBSCRIPTION CONCERTS Vol.759

第759回 東京定期演奏会